

年 組 名前:

## 問1

家具製造販売会社が、商品化したソファには、

山梨県産の、なにが使われていますか。

- .....
- .....
- .....

## 問2

ソファのアーム部分は、どこで伐採された  
どのような材料を使用していますか。

どこで伐採

どのような材料

## 問3

ソファの価格とサイズを教えてください。

価格(税別)	幅
1人掛け: ..... 円	..... cm
2人掛け: ..... 円	..... cm
3人掛け: ..... 円	..... cm

甲州印伝と郡内織物、  
県産スギの集  
材で作ったソファ



## 山梨前面ご当地ソファ

名原 県産材、印伝、郡内織物で

家具製造販売の名原(大月市猿橋町藤崎、名原章朗社長)が、県産木材と甲州印伝、郡内織物を使ったソファを商品化した。山梨の素材を前面に打ち出したご当地ソファとして、宿泊施設などへの売り込みを図る。

同社は、自社ブランドの「N A H A R A S O F A (ナハラソファ)」として、富士山をモチーフにしたシリーズを展開している。第2弾として、県産材にこだわったソファを企画した。

富士北麓地域で伐採された県産スギの集成材を使用。本体の生地部分には、織物業の武藤(西桂町倉見、武藤英之社長)がソファ用に新たに織り上げた生地を使用した。装飾部分は、印伝の山本(甲府市朝気3丁目、山本裕輔社長)が、トンボ柄や花柄などの生地を提供。ウレタンクッションに巻き、アーム部分の円形や四角形にくりぬいた部分にはめ込んだ。

価格は幅60センチの1人掛けが60万円、幅120センチの2人掛けが69万2千円、幅180センチの3人掛けが79万4千円(いずれも税別)。装飾部分の甲州印伝の柄や色、ソファ本体の生地部分の色などは選ぶことができる。

名原社長は「郡内織物の風合い、甲州印伝の美しい文様と質感を楽しめる『山梨のソファ』として、宿泊施設や個人向けに売り込みたい」と話している。(渡辺真紗美)

(2024年2月3日付 山梨日日新聞7面)